

名前 マツバウンラン(松葉海蘭)

場所 ミュージアムショップ



か細い糸のような茎の先端に淡い紫色の花を揺らすのはマツバウンランです。どこかから飛んできて芝生の中に勝手に生えてくるので、芝生の刈り込み時には一緒に刈り取られてしまう宿命ですが、春になればまた伸びてきます。

名前 ウツギ(空木、卯の花)

場所 陶楽工房



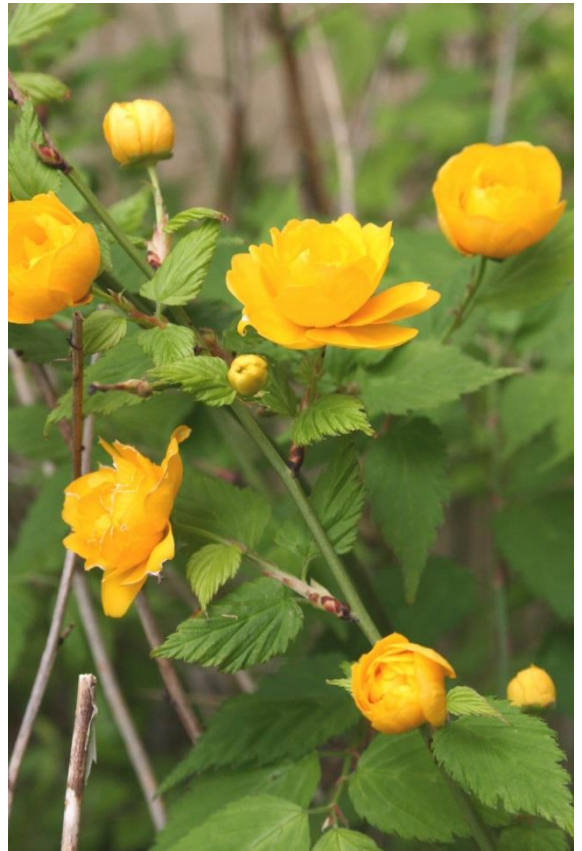
ウツギというよりも卯の花と言った方がなじみが深いかと思えます。童謡の『夏は来ぬ』に「卯の花の匂う垣根にホトギス早も来鳴きて…」と歌われているのがこのウツギです。ちなみにこの歌の作詞は歌人の佐々木信綱です。

名前 ヤマブキ(山吹)

場所 土・どろんこ館



どろんこ館の壁際の生垣はヤマブキです。5弁の一重咲種と八重咲種が混在しています。



名前 シロヤマブキ(白山吹)

場所 テラコッタパーク

テラコッタパークの入口にはシロヤマブキが咲いています。

シロヤマブキは花びらが4弁で、黄色のヤマブキとは別属です。



名前 オトコヨウゾメ 場所 テラコッタパーク



テラコッタパーク外の花壇でオトコヨウゾメの花が咲いています。変わった名前です。ガマズミの仲間をヨウゾメと呼ぶことがあるそうですが何故「オトコ」なのか語源ははっきりしないようです。小さな白い花であまり目立ちませんが、春の花、秋の紅葉を楽しめる低木として庭木に重宝されるようです。

名前 アオダモ(青櫛) 場所 テラコッタパーク



アオダモは野球のバットに使われる材料として知られていますが、こんな花が咲きます。テラコッタパークの中に植えられていますので見てください。